

小樽商大緑丘新聞

発行所 小樽商科大学緑丘新報舎
小樽市緑丘5丁目番外地
TEL 011-1101
半部 100円
部 200円



大学の理念を追って

「大学の理念を追って」は、戦後二十年の歴史を振り返り、大学の理念を再考する。戦前戦中の大学は、国家主義の旗幟を掲げ、社会のリーダーを養成する役割を担っていた。戦後は、民主主義の精神を基盤として、個人の自由と社会の発展を追求するようになった。この変化は、大学の理念にも大きな影響を与えている。

今までのまとめ

戦前戦中の大学は、国家主義の旗幟を掲げ、社会のリーダーを養成する役割を担っていた。戦後は、民主主義の精神を基盤として、個人の自由と社会の発展を追求するようになった。この変化は、大学の理念にも大きな影響を与えている。

調和ある人間形成

学生は、知識の習得だけでなく、健全な心身の発達と社会生活の能力を身につける必要がある。調和ある人間形成は、個人の成長と社会の発展に不可欠である。大学は、学生に総合的な教育を提供し、彼らを社会の有用な人材として育てる責任を負っている。

歴史の中の大学

日本の大学は、明治維新以降に西洋の大学制度を導入して誕生した。戦前には、国家主義の教育政策の下で、国家の発展に貢献する人材を養成する役割を担っていた。戦後は、民主主義の精神を基盤として、個人の自由と社会の発展を追求するようになった。

北海道開発の問題点

北海道の開発は、戦後二十年の歴史を振り返り、その問題点を検討する。開発の進捗は遅く、地域間の格差が拡大している。また、環境破壊や人口減少などの課題も生じている。持続可能な開発を実現するためには、総合的な政策の検討が必要である。

大学祭再考

大学祭は、学生生活の一大イベントであり、学内外の交流の場となっている。しかし、近年は商業化が進み、本来の大学の理念からかけ離れたものになっている。大学祭を再考し、学生生活の充実と学内外の交流を促進する機会とする必要がある。

東北よりも低い成長率 経済基盤の確立を

東北地方の経済成長率は、全国平均よりも低い。これは、産業構造の転換が遅く、人材の流出が激しいことによる。経済基盤の確立には、産業の多様化と人材の育成が不可欠である。政府と民間の連携による取り組みが必要である。

一億円募金運動の発足にあたって

「一億円募金運動」は、社会の発展と福祉の向上を目的として発足した。これは、市民の力を結集し、社会課題の解決に取り組むための重要な取り組みである。市民一人ひとりが参加し、社会の発展に貢献する必要がある。

学内短信

学内短信は、学生生活の様々な出来事や悩みを共有する場となっている。読者の声や意見を掲載し、互いに支え合える環境を整える必要がある。



「ポイント」は、読者の声や意見を掲載するコーナーです。読者の声や意見を掲載し、互いに支え合える環境を整える必要がある。

学生と、文化人のターミナル！
古い歴史と、新しい商品
皆様のお買物は、当店で。

☆読書週間 10月27日～11月9日迄

☆書籍・文房具・楽器・運動具☆

さつぽろ
西丁十字街
でんわ
0195

富貴堂

80%は
皆様のお役に立てる店に
なりたいと努力してあり
ます。

あなたの書店
マルサン書店
本店 産業会館内 TEL 02278
支店 デパート向 TEL 02295

口座取引御希望の方は
御相談下さい。

・法律・経済・雑誌・
・全集・単行本・

左文字書店
小樽第一大通り
TEL 01766

読書の SEASON を迎え
ました
新刊書続々入荷中！
丸文書店
花岡町
TEL 08863

ソフエト 新聞・雑誌・書籍
専門書豊富入荷

ナウカ書店

北大街 7002

大井 征彦
ドイツ広文典
B6判 460頁 2880円
好評 42版 発行

森川 龍彦
森川ドイツ語入門
新ドイツ語基礎講座 全三巻
基礎ドイツ語入門 全二巻

藤田 道子
藤田ドイツ語入門
新ドイツ語基礎講座 全三巻
基礎ドイツ語入門 全二巻

基礎フランス語24講
フランス語作文入門

フランス語の基礎

第三書房
札幌市東区南一条二丁目
TEL 011-233-9900

現代資本主義をどうみるか

現代資本主義の発展は、人類の生活水準を飛躍的に向上させた。しかし、その一方で、社会的不平等や環境汚染などの問題も生じている。現代資本主義をどう見るか、その本質と課題を考察する。

現代資本主義の本質は、生産手段の私的占有と商品生産の拡大にある。これは、個人の自由と競争を促進し、社会の富を豊かにした。しかし、同時に、労働者の搾取や社会的不平等も生じた。現代資本主義の課題は、社会正義の実現と持続可能な発展の追求にある。



大学祭

恒例の大学祭は二十三日から三日間開催された。今年あたりから「大学祭を再考してはならない」との声が各方面から聞かれた。写真見聞記

写真見聞記 大学祭は恒例の行事として、学生生活の一大イベントとなっている。今年は、伝統的な行事に加え、新しい試みも多かった。写真を通じて、大学祭の雰囲気や学生たちの活躍を伝える。

繁栄のマネタリ

フアクターについて

藤沢正也

現代社会の繁栄は、多岐にわたる職業の協力によって成り立っている。その中でも、フアクター（仲介者）の役割はますます重要になっている。フアクターは、個人と個人、個人と組織の間で橋渡し役を果たし、取引の円滑化を図っている。

フアクターの存在は、社会の効率性を高め、新たなビジネスチャンスを創出している。しかし、一方で、不正な取引や利益の不正な分配などの問題も指摘されている。フアクターの役割を正しく認識し、健全な発展に貢献させる必要がある。

現代に生きる精神

現代に生きる精神

現代社会は、急速な変化と競争の激化を特徴としている。このような環境の中で生きるには、どのような精神が必要なのか。それは、柔軟な思考力と強い意志である。

柔軟な思考力とは、新しい視点から物事を捉え、変化に対応する能力のこと。強い意志とは、困難に打ち勝ち、目標を達成するための精神力のこと。現代に生きるには、これらの精神を身につける必要がある。

アウグスチヌスと「懺悔録」

川村三千雄

アウグスチヌスは、キリスト教史に重要な人物として知られている。彼の著作「懺悔録」は、人間の弱さと神への信頼を赤裸々に描き、後世に大きな影響を与えている。

「懺悔録」は、単なる懺悔の記録ではなく、人間の存在意義を問いかける哲学的著作でもある。現代社会においても、人間の弱さや迷いを克服するための教訓として、読者に受け入れられている。

サークル紹介 (3)

ソヴィエト研究会

ソヴィエト研究会は、ソ連の政治、経済、文化に関する研究を目的として設立されたサークルである。研究会では、定期的な勉強会や講演会を開催し、メンバー間の交流を促進している。

研究会の活動は、学生たちの国際視野を拡大し、ソ連に関する知識を深めることに貢献している。また、研究会を通じて、社会問題に対する関心を高め、問題意識を醸成している。

偏見と迷信

偏見と迷信は、人間の思考を歪め、社会の発展を阻害する要因となっている。偏見は、特定の個人や集団に対する不当な先入観であり、迷信は、非科学的な信仰や習慣を指す。

偏見と迷信を克服するためには、科学的な思考と客観的な視点が不可欠である。また、教育の充実とメディアの健全な発展も重要な役割を果たしている。偏見と迷信を根絶し、公正で合理的な社会を実現するために努力する必要がある。

敗戦体験による思想の断絶

我々は時代を創るんだ

敗戦体験は、日本人の思想に大きな断絶をもたらした。戦前と戦後では、価値観や理想が大きく異なるようになった。しかし、この断絶は、新しい思想の萌芽を生み出すきっかけにもなった。

我々は、この断絶を乗り越え、新しい時代を創る責任を負っている。過去の教訓を学び、未来を展望し、社会の発展に貢献する努力を怠らなければならない。

期待の続編 待望の登場

全映画界を注目させた史上空前の問題作

仲代達矢 新珠三千代 佐田啓二

監督 小林正樹・原作 五味川純平 松竹

前巻発売中 10月10日

小樽商大緑丘新聞

今井 銀 大國屋

陣内露山写場

学生ホール

電話 9231

この場所

学生ホール

陣内露山写場

電話 9231